

五ツ星

2022 No.287 **11**

★ ★ 五つの産地が煌めいて ★ ★ ★



特集

- ① 第145回秋田県種苗交換会
- ② 肥料価格高騰対策事業の申請サポート

JAグループ秋田
キャッチフレーズ

届いっしょにいぬ
けたいいを



あふれる緑、大地と共に輝く未来
JA秋田やまもと



営農部門情報

五ツ星

★ ★ 5つの産地が煌めいて ★ ★ ★

2022
No.287

11

JA秋田やまもと 経営理念

私たち「JA秋田やまもと」は、組合員と地域住民の目線に立ち、魅力ある農業と豊かな地域社会、環境づくりに貢献します。

1. 施設機能並びに相談機能を充実し、総合事業性を発揮します。
2. 安心・安全な農産物の提供と、地域農業の振興を図ります。
3. 「食」と「農」の連携を軸とした地域活性化と食農教育活動を展開します。
4. 地域との共生を目指し、JA運営への参画を促進します。

CONTENTS

03 ……★特集1

第145回 秋田県種苗交換会

06 ……★特集2

肥料価格高騰対策 事業の申請サポート

08 ……★ニュースチャンネル

10 ……★営農部門情報

11 ……★信用部門情報

12 ……★クロスワードパズル
みんなの声

13 ……★インフォメーション

16 ……★おかあさん！星五つです！

今月の表紙



八峰地区

田口 優真さん、瞳さんの長男、次男

田口 ^{みなと}湊くん（7歳）
^{ゆいと}結都くん（3歳）


11月の表紙を飾ってくれたのは八峰地区の湊くん、結都くん。湊くんは、優しく正義感があり、お友達とすぐ仲良しに。勉強や習い事をがんばっています！ゲームも大好き☆結都くんは、体を動かすのが得意で活発な男の子。テレビを観ながら歌に合わせて踊ります♪できることも増えてきました！ご両親は「友達を大切に、自分のペースでいろんなことを学んでほしい（湊くん）、やりたいことだけではなく、やらなくてはいけないことを少しずつ覚えていってほしい（結都くん）」と話していました。これからもパワフルに成長していってくださいね！

JA秋田やまもと 営農部

LINE 公式
アカウント
友だち大募集!!

最新の **営農情報** を
みなさまにお届けします

登録方法

- 1 LINEアプリの「友だち追加」
「QRコード」を選択し、QRコードを読み取り登録

- 2 LINEアプリの「友だち追加」
「検索」を選択し、IDを入力し登録
 ID
@ja-akitayamamoto



第145回 先人に学び農業の未来をひらく

秋田県種苗交換会

大輪の如く 大仙に轟け 大地の祈り



第145回秋田県種苗交換会が 大仙市で開催

10月29日(土)から7日間、大仙市を会場に第145回秋田県種苗交換会が開催されました。種苗交換会が誕生したのは明治11年で、戦時中も途切れることなく開催。コロナ禍においても対策を徹底し、歴史を守り続けてきた県内最大の農業イベントです。大仙市として初開催となった今回は、「大輪の如く 大仙に轟け 大地の祈り」をキャッチフレーズに、主会場の大曲体育館などで様々な行事が練り広げられました。

オープニングセレモニーでは、種苗交換会の会頭を務める斉藤一志J A秋田中央会会長が「歴史と伝統を誇る農業の祭典により、多くの皆様から本県農業の底力を感じていただき、食と農への理解がますます深まることを大いに期待しております」とあいさつ。協賛会会長の老松博行大仙市長も「種苗交換会が本県農業や農家の皆様にとって実り多いものとなりますよう、また、好天に恵まれ、多くのお客様をお迎えできますよう祈念しております」と歓迎の言葉を述べました。

主会場の農産物出品展示には、県内各地で生産された水稲、野菜、果樹など、高品質の農産物1350点が展示。当J A管内からは50点の農産物が出品され、9点が受賞しました。協賛第1会場では、だいせん農食マルシェなど大仙の魅力が詰まった販売ブースを展開。協賛第2会場では、3年ぶりに復活した農業機械化ショーやJ A女性部・青年部による食堂など、連日多くの来場者で賑わいを見せ、期間中は91万人が訪れました。また、ついに販売開始となった秋田米の新ブランド「サキホコレ」のイベントも開催。大仙と東京会場を中継で結び、来場者と共に本格デビューを祝いました。今年も活気に溢れ、大盛況のうちに幕を閉じた種苗交換会。来年は潟上市で開催されます。



▲老松博行市長も歓迎



▲あいさつをする斎藤一志会頭



▲オープニングセレモニーのテープカット



▲大曲の花火ダリア展



▲新穀感謝農民祭も行われました



▲大仙市立四ツ屋小学校の児童が作成!



▲学校農園展の作品



▲秋田県産米改良展



▲綺麗な花々が来場者を出迎えます



▲美味しいがたくさん販売ブース



▲壁一面に展示された水稻



▲農産物1350点が並びました



▲大仙市をPR!



▲新米のおにぎりが配られました



▲サキホコレのデビューイベント

第145回種苗交換会選賞

●秋田県知事賞

日本なし／あきづき
ミニトマト／千果
ミニトマト／千果

野呂田雅彦さん（山本地区）
近藤 護さん（山本地区）
牧野 昌子さん（八竜地区）

●日本農業新聞会長賞

日本なし／あきづき

野呂田雅彦さん（山本地区）

●2等賞

ミニトマト／千果
乾しいたけ／菌興115

相沢 幹子さん（八竜地区）
田中 隆一さん（山本地区）

●3等賞

日本なし／あきづき
ネギ／大河の轟き
切花（ソリダコ）／タラ

安藤 晃一さん（山本地区）
森田 貞子さん（峰浜地区）
関 鈴子さん（八竜地区）

第41回秋田県産米品評会

●最優秀賞

水稲うるち玄米／ひとめぼれ 平澤喜代美さん（山本地区）

●秋田県農業協同組合中央会代表理事会長賞

水稲うるち玄米／ひとめぼれ 平澤喜代美さん（山本地区）



▲野呂田雅彦さんの日本なし



▲近藤護さんと牧野昌子さんのミニトマト



▲平澤喜代美さんのひとめぼれ



▲女性部と青年部の食堂



▲3年ぶりの農業機械化ショー



▲メーカーの説明に耳を傾けます



▲多くの屋台が出店



▲人気の植木苗木市

肥料価格高騰対策事業の 申請サポートについて



化学肥料原料の国際価格が大幅に上昇し、肥料価格が急騰していることから、これによる農業経営への影響を緩和するため、国が肥料価格高騰対策事業を実施し、農業経営を支援することとなりました。

当JAは、令和4年11月末までに当JAへ予約注文していただいた肥料について、営農指導員が申請のサポートを致します。

1. 肥料価格高騰対策事業の概要

(1) 対策の内容

肥料価格の高騰による農業経営への影響緩和のため、**化学肥料の2割低減**に向けて取り組む農業者に対して肥料コスト上昇分の7割を支援します。

(2) 支援の対象となる農家

- ① **農産物の販売実績がある農家が対象**となります。
- ② **化学肥料の低減に向けた取り組みは、全作物の作付面積合計の半分以上を占める作物（代表的な作物）があれば、その作物で取り組んでいけばよいこととなります。**また、多品目の作付けを行っており、代表的な作物がない場合は、これに準ずる作物群のうち2品目以上で取り組んでいけばよいこととなります。

(3) 支援の対象となる肥料

令和4年11月から令和5年5月に使用分として予約注文した肥料（来年春肥）、かつ申請に間に合ったものが対象です。なお、農業経営に使用する肥料以外は対象となりません。

(4) 支援の内容

化学肥料低減の取り組みを行った上で前年度から増加した肥料費について、その7割を支援金として交付します。なお、支援金の算定に用いる肥料費は、**当JAが支払いしている大口奨励金を控除した後の肥料代金となります。**

2. 化学肥料低減の取り組みについて

(1) 化学肥料低減計画書

- ① 計画書では、化学肥料の2割低減を実現するため、「令和4年度又は令和5年度の取組」欄のうち、15の取組メニューから2以上の取り組みが必要となります。
- ② **取組メニューは、化学肥料低減計画書の肥料銘柄（例）を参照してください。**
- ③ **当JAは、より多くの農家の皆様が支援金の対象となるように、新たな取り組みとして「土壌診断による施肥設計」を実施します。**

(2) **予約注文肥料に変更がある場合は、令和4年11月末までに変更してください。また、この事業へ申請する場合は、申請後の予約注文肥料の返品や変更は支援金の返還等が発生しますので、ご遠慮ください。**

(3) **ご不明な点やご相談等がございましたら、総合営農生活センター、北部営農センターの営農指導員へご連絡ください。**

●お問合せ先 総合営農生活センター TEL.0185-85-2121
北部営農センター TEL.0185-76-3152

化学肥料低減計画書

作付概要	
作物名	作付面積 (ha)
〇〇〇	
〇〇〇	
その他	
計	

氏名()
住所
電話番号

秋用肥料	春用肥料	年間
	○	

「令和4年度又は令和5年度の取組」欄のうち、取り組めるものに○を記入してください。
①2つ以上に○が付けばOKです。
②これまで既に取り組んでいるものもカウントできます。

1. 実施する(してきた)取組メニューに「○」を付けてください。
2. 「令和4年度又は令和5年度の取組」には、実施する取組メニューが2つ以上必要です。そのうち1つ以上は、新しい取組、従来の取組の強化・拡大(「◎」で記入)を含むようにしてください。

取組メニュー	肥料銘柄(例)	前年度までの取組	令和4年度又は令和5年度の取組
ア 土壌診断による施肥設計			◎
イ 生育診断による施肥設計			
ウ 地域の低投入型の施肥設計の導入			
エ 堆肥の利用	牛糞堆肥 ケイフンペレット	○	○
オ 汚泥肥料の利用(下水汚泥等)	グリーンドレッシング	○	○
カ 食品残渣など国内資源の利用(エとオ以外)			
キ 有機質肥料(指定混合肥料等を含む)の利用	五つ星有機	○	○
ク 緑肥作物の利用			
ケ 肥料施用量の少ない品種の利用			
コ 低成分肥料(単肥配合を含む)の利用	サミット化成715		◎
サ 可変施肥機の利用(ドローンの活用等も含む)			
シ 局所施肥(側条施肥、うね立て同時施肥、灌注施肥等)の利用	基肥エース、登熟一番、ペーストLP苦土安2号70	○	○
ス 育苗箱(ポット苗)施肥の利用	苗箱まかせ	○	○
セ 化学肥料の使用量及びコスト削減の観点からの施肥量・肥料銘柄の見直し(ア～スに係るものを除く。)			
ソ 地域特認技術の利用(

「ア 土壌診断による施肥設計」は、全員が取り組み実施となりますので、後1つ実施すれば2つ以上の取組実施となり申請可能となります。

(例) 以外の側条肥料を利用している方は、営農指導員へお問い合わせください。高度化成444を側条施肥している方は、対象となりますのでご連絡ください。

私は、添付した領収書(請求書)等記載の肥料(肥料費)について以下のとおり、確約します。

令和4年秋肥又は令和5年春肥として確実に購入し、自らの農業生産に使用します。

※チェック欄にチェックした上で署名してください。

氏名(自署)

(注) 当年の肥料費は、秋用肥料については令和4年6月～10月、春用肥料については令和4年11月～令和5年5月に発注したことを証明する書類(注文票等)と、参加農業者が肥料費を支払ったことを証明する書類(領収書等)または支払い義務が生じていることを示す書類(請求書等)を提出すること。
なお、肥料の種類、数量、購入費が記載されているものに限る。

News
1

峰浜小学校
稲刈り体験

峰浜小学校5年生18名が、青年部八峰支部サポーターのもと、稲刈り体験を実施しました。6月に児童たちが田植えをした田んぼで、青年部員に刈り方を教わりながら手刈りに挑戦。コンバインでの迫力ある稲刈りも見学しました。参加した児童は「丁寧に刈り取りしなければいけないことがわかった」「お米を作ることへの感謝を忘れないようにしたい」と感想を話しました。この日は、稲刈り後の気持ちを俳句にしようとその場で作成。児童たちの思いが込められた素敵な俳句が披露され、より思い出に残る稲刈り体験となりました。

10/3



▲一生懸命に刈り取りました

News
2

山本中学校
きりたんぼ鍋作り

山本中学校で食農体験教室が実施され、1年生36名がきりたんぼ鍋作りに参加しました。伝統食名人グランママシスターズの及位由美子さんと佐藤テル子さんから作り方を教わり、班に分かれて作業スタート。ねぎやごぼうなどの具材を切った後、力いっぱいすり鉢を使ってごはんを潰し、串に均等に伸ばして、ホットプレートで焼き色を付けました。生徒たちは「ごはんを潰すのが大変だった」と少々苦戦。それでも協力して美味しいきりたんぼ鍋を完成させ、おかわりも続出でした。

10/4



▲交代しながらごはんを潰します

News
3

家の光
食と健康ミニフェスタ

家の光購読者や女性部員を対象に「家の光食と健康ミニフェスタ」が本店2階ホールで開催されました。家の光の活用術を学ぶため、9月号をテキストにSDGsや防災について読み合わせたほか、家の光を活用した活動が評価され、第63回全国家の光大会に出場した伊藤ユウ子さんの体験発表が行われました。また、JA健康寿命100歳プロジェクトの取り組みとして、認知症にやさしい地域づくりへの理解を深めました。最後には、地元農産物をふんだんに使用し、5色の食材で彩られたドラゴンフレッシュセンター「まごころの会」特製の100歳弁当がお土産に手渡され、参加者は笑顔で受け取りました。

10/12



▲家の光掲載“ひもトレ”でリフレッシュ！

園児がりんご・さつまいも 収穫体験

10/13.18

食農体験教室の一環として、13日に浜口保育園、18日に鶴川保育園の4・5歳児が三種町森岳の山田果樹園を訪れ、りんごもぎ取りとさつまいも掘り体験をしました。園主の山田善政さんが果樹園を案内し、樹齢70年以上の立派なりんごの木を紹介すると、園児たちは「すごい！」と驚いた様子を見せました。りんごについて勉強をした後は、赤く色づいたりんごや大きなさつまいもを手に取り、実りの秋を楽しみました。最後はりんごを皮ごと丸かじり。みんな笑顔で頬張りました。



▲大収穫に笑みがこぼれます

女性部による コーヒースロン

10/14

女性部山本支部は、今年度2回目のコーヒースロンを開催しました。JAを人が集いなくなる場にしようと、女性部員が来店した組合員や地域住民にお茶やコーヒートを振る舞いました。全地区の部員による手芸作品の展示会も併せて開催。来店者は作品を鑑賞しながら、部員らとの話に花を咲かせました。この他にも、ブローチの手作り体験コーナーや町の保健センターによる健康相談や肩のマッサージコーナーもあり、盛りだくさんのイベントとなりました。来店者からは「初めて来たが良い雰囲気だった」「これからも続けてほしい」などと好評でした。



▲ホッとすると憩いの場となりました

金岡小学校 梅ジャムと宝石ゼリー作り

10/28

金岡小学校で食農体験教室が実施され、5・6年生20名が梅ジャム作りに参加しました。JAスミンクラブの靱山琴美さんとJA担当職員が講師となり、児童たちに作り方を説明。大きな鍋で梅を茹で沸騰してくると、家庭科室内には梅の良い香りが広がりました。ヘタと種を綺麗に取り除き、焦げ付かないようにかき混ぜながらじっくり煮込んで出来上がり。ツヤのある梅ジャムに仕上がりました。その後は、ゼリー作りにも挑戦。細かくした色とりどりのゼリーと果物をカップに入れ、透明のゼリー液を流し込むと、宝石のようにキラキラとしたゼリーが完成しました。



▲丁寧にアク取りもします

稲作技術情報 11月号

令和4年産米の品質状況について

令和4年産米は、6月の低温・日照不足による穂数不足、8月の大雨・日照不足による登熟不良により減収や品質の低下が顕著でした。東北農政局による作況指数（10/14公表）は、県北地区で「95」の「やや不良」となりました。また、管内の「あきたこまち」の1等米比率は76.3%と平年を大きく下回っています（10月31日現在）。

表1 令和4年産米「あきたこまち」
1等米比率

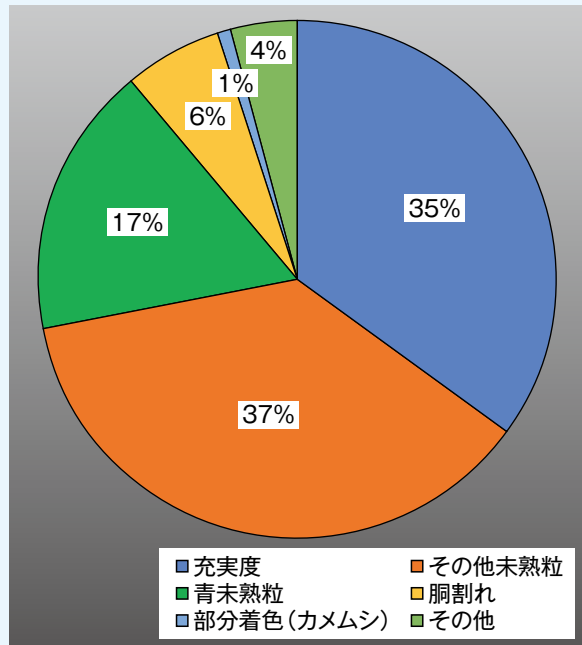
	1等米比率
R4年度	76.3%
前年度	90.3%
平年	93.3%

（10月31日現在）

落等理由について

充実度、その他未熟粒、青未熟粒が全体の9割程を占めており、登熟不良が品質に大きく影響したと考えられます。胴割れ、カメムシによる落等は平年より少ない傾向にありました。

図1 令和4年産米の落等理由の内訳



本年の登熟不良の要因について

〈大雨・日照不足〉

8月は降雨が平年比の265%と多く、日照時間も平年比の66%と少なかったため、光合成量の低下により登熟が進みづらく、未熟米、くず米が増加したと推察されます。

〈穂いもち病・紋枯病〉

8月の降雨と日照不足によって、穂いもち病や紋枯病といった病気が発生・伝染しやすい条件となり、多発生圃場では不稔や登熟不良を引き起こしたと考えられます。

〈倒伏〉

本年は生育初期から葉色が濃く、草丈が長い状態が続きました。また、8月の大雨によって冠水状態が続いたため稈長も伸長し、倒伏が多くみられました。特に8月中に倒伏した圃場では、登熟不良が顕著でした。

農業生産に必要な**運転資金**について 八竜プラザで**相談会**を開催します

令和4年度稲作等の収入減少に伴う、農業生産と農業経営維持対策として、当JAでは管内の組合員の皆様に特別金利のアグリマイティー資金をご用意いたしました。既に本店金融課、八峰支店では随時受付しておりますが、八竜プラザでも以下の日程で相談会を開催いたします。

■ 八竜プラザ相談会 ■

日時 令和4年11月**18日(金)**

22日(火) 8:30~12:00

ご相談の際は、令和3年度確定申告書一式をご持参ください。

※アグリマイティー資金の申込期限は令和4年11月30日までです。資金の詳細内容につきましてはお問い合わせください。

八竜プラザの相談会は混雑が予想されますので、事前に本店金融課までご予約ください。

●予約・お問合せ先 本店 金融課（飯塚・信太） TEL.0185-87-4606

➤ 年金友の会 会員募集中！ ➤

年金受取口座を当JAに指定していただくと、年金友の会に自動的にご加入いただけます。ご加入いただいた会員の皆さんには、様々な特典をご用意しております。楽しいイベントにも参加できますよ！

●第10回JAバンクあきたグラウンドゴルフ大会に出場しました



▲出場した会員の皆さん。お疲れ様でした！

●山本地区年金友の会
ノルディックウォーキングを開催しました

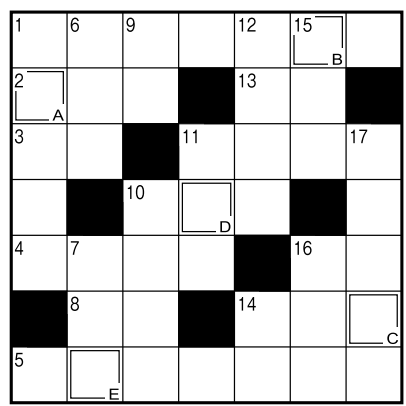


▲会員31名が参加し、琴丘クア古道コースを散策しました

Q 二重マスの文字をA～Eの順に並べてできる言葉は何でしょうか？

答

A	B	C	D	E	



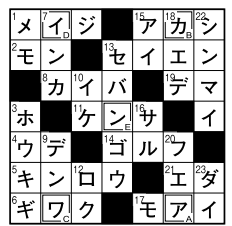
↓ タテのカギ

- 1 年末年始の学校に行かない期間
- 6 牛の脂はハット、豚の脂は
- 7 げっぶのこと。——にも出さない
- 9 赤・青・黄・緑など
- 10 ポニーテールをすると襟足にちょろり
- 11 美川憲一のヒット曲『——座の女』
- 12 豚の形をした——箱
- 14 今年の来客数は昨年の3割——だ
- 15 珍しい書物のこと
- 16 いろいろと考えあぐねて悩むこと
- 17 良い考え。——が浮かんだ

→ ヨコのカギ

- 1 日本のクリスマスパーティーでよく食べられる鶏肉料理
- 2 フランスやイタリアなどの通貨単位
- 3 旅先で泊まります
- 4 バットが出せず——の三振！
- 5 カーナビは「カー——システム」の略
- 8 年末、年の瀬ともいいます
- 10 物が汚れたり傷んだりすること
- 11 これから起こることを予測しますアシ
- 13 葦の別名
- 14 イエス・キリストの母です
- 16 陸・海・——

●10月号の答え アカワイン



●当選者
 たくさんの方からご応募いただいた結果、下記の皆さんが当選されました。おめでとうございます。
 峰浜地区 菊地 俊夫さん
 山本地区 中田 昭子さん
 琴丘地区 児玉タキ子さん

締切日&プレゼント
 応募締切は11月末日です。
 抽選で3名の方に農協全国商品券(2千円分)をプレゼントします。
 (12月上旬発送予定)

63 〒018-2104	①こたえ
JA秋田やまもと 広報クイズ係行	②JAまたは本誌へご意見ご要望、メッセージなど
山本郡三種町鹿渡 字町後 270	住所・氏名・年齢 職業・電話番号

〈ハガキの記入例〉

みんなの声

食
 欲の秋になりました。炊き立てのピカピカ新米に、ししとう味噌をのせて食べる朝食は最高です。
 山本地区 M・Sさん

毎
 回楽しみに読ませていただいています。表紙のお子さんの笑顔に元気をもらえます。
 山本地区 S・Kさん

自
 動車共済に日常生活賠償責任特約を付加できるようになって、保障の範囲が広がり嬉しことです。
 琴丘地区 H・Kさん

新
 米まつり、たくさんの方に驚きました。新米を購入できて大満足です。しいたけのプレゼントも嬉しかったです。
 八竜地区 K・Tさん

ミ
 ニトマトの冷凍メニュー、是非挑戦してみます。
 山本地区 Y・Mさん

たくさんのお声をいただき、ありがとうございます。
 今月もお待ちしております！

自
 分で作った米は大事に残さないように食べるのはもちろんですが、これから寒い時期になると、JAさんから購入したなべ焼きうどんも温かくて、美味しくついよいねー
 山本地区 H・Sさん



information #1

ちやぐりん夏休みおうちで親子チャレンジ

ちびっこシェフを探せ！ 結果発表



7月号で募集した「ちびっこシェフを探せ！」にたくさんのご応募をいただきまして、誠にありがとうございます。大変長らくお待たせいたしました。厳正なる審査の結果、以下のシェフが各賞に輝きました。おめでとうございます！



1 相原 由奈ちゃん
「夏野菜たっぷりドライカレー」



★使った野菜
ナス、ピーマン、タマネギ
★アピールポイント
カップくんがピーマンのじゅんさい舟に乗っています(^_^)☆野菜を細かくしているので、苦手な野菜でもたっぷり摂ることができます！



2 今 咲月ちゃん
「ソラマメ豆板醤の3色マーボーナス」



★使った野菜
ナス、黄パプリカ、ピーマン
★アピールポイント
家庭菜園で作ったナスと黄パプリカを活用するために、マーボーナスにしました。味の決め手はソラマメ豆板醤です！



3 北林 蘭ちゃん
「スイカとメロンでフルーツポンチ」



★使った果物
スイカ、メロン
★アピールポイント
妹が大好きな黄色いスイカとメロンをくり抜くのが楽しかったです。ほんとは赤いスイカも使いたかったけど、おじいさんが畑の草刈りの時に一緒に刈ってしまいました…



特別賞 今 彩花ちゃん
「ナスのピザ」



★使った野菜
ナス、ミニトマト、ピーマン
★アピールポイント
自宅で採れた野菜を使って、ピザを作りました！

◎受賞された4名には豪華賞品を、応募していただいたみなさんにも参加賞をプレゼントします。発送は12月上旬を予定しております。お楽しみに！

information #2

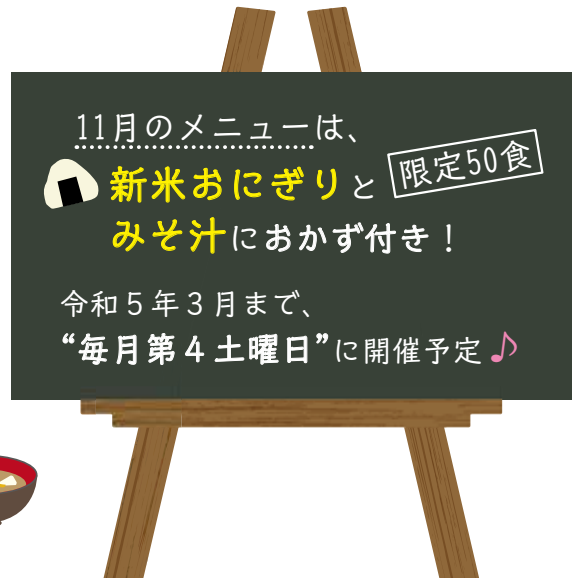
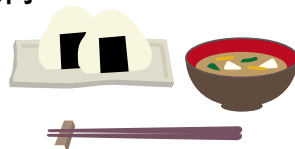
JANBIN AnnAnで食堂を開きます！

日時 令和4年11月26日(土)
11:00~14:00 ※最終入店は13:00

場所 JANBIN AnnAn
(JA秋田やまもと本店敷地内)

参加費 子供(中学生以下) 無料
大人(高校生以上) 200円

主催 べっけANN・AN
琴丘女性部



●お問合せ先 “んながらの食堂” 090-4044-2769 (鎌田)、090-7931-5234 (伊藤)

information #3

秋田米県域共同計算の開示について（令和4年9月）

全農秋田県本部より、令和4年産米県域共同計算の経費項目別目標水準が開示になりましたので、お知らせ致します。

1. 令和4年産米県域共同計算の経費項目別目標水準明細

種類：うるち米（酒造好適米を除く）

（単位：円／60kg・紙袋込・税込）

経費項目	経費単価	備考（設定内容）
流通保管等に係る経費	1,368	
概算金金利	55	概算金借入に係る金利
保管料・入出庫料等	569	JA倉庫の保管料・入出庫荷役作業料等およびJA倉庫の収容能力不足等により県内外の営業倉庫で保管を実施する際の保管料・入出庫荷役作業料の費用
支払運賃	556	輸送運賃
安全安心等検査費用	11	DNA、残留農薬の検査、食用不適米の分析等の費用
集約保管等経費	120	JA倉庫から営業倉庫までの横持ち運賃
その他 流通・保管に係る経費	57	フレコン使用料、パレット使用料等
事故処理経費	6	責任の所在が特定できない品質事故の費用
手数料	165	全農手数料
収穫前他契約機能別手数料	99	播種前・収穫前契約に係る機能別手数料
販売に係る経費	237	
広告宣伝費	237	広告、宣伝、販売促進（キャンペーン）等の費用
監査委員会費用	1	みのり監査法人による共同計算調査費用等
その他	100	
米穀周年供給・需要拡大支援事業費	注2) 100	米穀周年供給・需要拡大支援事業費
流通経費合計	1,976	

注1) 上記の数字は県域共同計算における経費であり、このほかにJA段階での経費があります。

注2) 「秋田県米需給対策協議会」へは拠出金100円が発生するが、後日、事業費として共同計算収入項目に計上されます。

2. 米穀共同計算の適正管理

米の共同計算については、透明性を高め、より信頼される運営・管理に努めてまいります。

information #4

令和5年度分 軽油引取税免税証（農業用）交付申請の受付について

- 農業用軽油引取税免税証の交付申請については、以下の日程で、集合受付を実施します。
- 総合県税事務所山本支所での受付は、令和5年2月1日から行う予定ですが、感染症予防の観点から可能な限り郵送にて申請をしてください。郵送申請の受付期間は令和4年12月1日から令和4年12月31日までとなります。
- 詳細は「美の国あきた(県ウェブサイト)」をご覧ください。
(<https://www.pref.akita.lg.jp/pages/archive/66308>)

●集合受付日程

地域	受付日	時間	会場
八峰町	令和4年12月6日(火)	午前10時～午前11時30分、	山本地域振興局(3階 大会議室)
三種町	令和4年12月7日(水)・8日(木)	午後1時～午後3時	

※会場での滞在時間を短くし密を避けるため、書類は**記入**の上でお越しください。

●注意事項

- ① 申請する上での必要書類については、前回免税証交付時にお渡しした「農業用免税証交付申請の手続きについて」または「美の国あきた(県ウェブサイト)」をご覧ください。
(<https://www.pref.akita.lg.jp/pages/archive/7689>)
各書類は課税第二課及び県税事務所各支所で配布しています。また、一部を除きウェブサイトよりダウンロード可能です。
- ② 申請内容・書類に不備があり、連絡がつかない等の場合、希望どおりの交付にならない場合がありますので、申請書に日中連絡のつく連絡先を**必ず**記入してください。
- ③ 受付に来所の際はマスク着用、咳エチケット及び手指消毒等にご協力お願いします。

●お問合せ先 秋田県総合県税事務所 課税部 課税第二課 住所 秋田市山王4-1-2
TEL 018-860-3341 FAX 018-860-3333

●概況（9月末現在）

	令和4年	令和3年
正組合員	3,886人	4,031人
准組合員	3,436人	3,443人
貯金	422億2,655万	422億8,310万
貸出金	69億6,232万	69億8,666万
出資金	23億8,350万	24億2,458万

●第9回理事会（10月25日開催）

- 議案第1号 資産査定事務要領の一部変更について
- 議案第2号 資産査定規程の一部変更について
- 議案第3号 個人情報保護法等に基づく公表事項等の一部変更について
- 議案第4号 経理規程の一部変更について

●支店相談日

開催日：12月9日(金)
常勤役員が支店に出向き、皆様のご相談に応じます。

●おJ Aマンデー

実施予定日：12月13日(火)～12月14日(水)
職員による組合員訪問日です。
ご意見ご要望など、何でもお気軽にお伝え下さい。



information #5

還付金詐欺にご注意を

J A職員等を名乗る者が、保険料の還付に関して、「青い封筒が届いていないか」「今日中であれば手続きができる」などと話す不審な電話が相次いでいます。J A職員が、保険料の還付に関して、口座番号や暗証番号をお尋ねすることや、ATMに誘導することはありませんので、十分にご注意ください。

information #6

使い残した肥料等を野積みしていませんか？

農閑期における肥料等の適正保管を！

市販されている肥料や除草剤、農薬等の中には、爆発物の原料となり得るものがあります。使い残した肥料や除草剤等がありましたら、以下の点に注意して、保管管理の徹底をお願いします。

- 1 野積みしない。
- 2 鍵のかかる倉庫などに保管する。
- 3 盗難被害に遭ったら、すぐに警察へ通報する。

●お問合せ先 能代警察署 TEL.0185-52-4311

information #7

資材センター営業時間等のお知らせ

月日	区分	11月		12月～2月	
		生産資材	北部営農	生産資材	北部営農
平日	営業時間	8:00～17:00	8:00～17:00	8:00～17:00	8:00～17:00
	配送業務	有	有	有	有
土曜日	営業時間	8:00～12:00	8:00～12:00	8:00～12:00	8:00～12:00
	配送業務	有	有	有	有
日曜日 祭日	営業時間	8:00～12:00	8:00～12:00	休業	
	休業日	第1・3日曜日 休業	第2・4日曜日 休業		
	配送業務	無	無		

11月の日曜休業日

区分	生産資材	北部営農
休業日	11月6日 11月20日	11月13日 11月27日

information #9

琴丘女性部コーヒーサロンのお知らせ

12月から来年3月まで月1回、本店でコーヒーサロンを開催いたします。温かいコーヒーを飲みながら一息つきませんか？

開催日

12月15日・1月13日・
2月15日・3月15日



★ おかあさん! 星五つです! ★★☆☆☆

今月の料理 毎日のおべんとおかず



●今月の講師



山本女性部
笠井レイ子さん

小さいもの味噌和え

(4人前)

●材料

- ・皮つき小さいも……………12個
- ・いんげん……………5～6本
(2cmに切って塩ゆで)
- ・人参……………5cm
(斜め薄切りして千切り後塩ゆで)
- ・お好みの味噌だれ……………適量

●作り方



①フライパンに油をしき、小さいものを焦げ付かないように中火で炒り全体に油をまわす。



②①を鍋に移し小さいものがかぶるくらいの水を入れ、竹串が通るくらいまで茹でてザルに上げる。



③鍋に味噌だれといんげん、人参を入れて弱火でからめたら取り出す。小さいも味噌だれと和えて出来上がり。

おからサラダ (4人前)

●材料

- ・おから……………100g
- ・千切りキャベツ……………130g
- ・キュウリ…½本(斜め薄切りして千切り)
- ・ハム……………3枚(半分に切って細切り)
- ・人参……………5cm(斜め薄切りして千切り)
- ・ごま油……………小さじ1
- ・マヨネーズ……………70g
- ・塩こしょう……………適量
- ・らっきょう酢……………大さじ2

①A しっかり水切りする

●作り方



①Aを入れたボールに調味料を入れて混ぜた後、おからを加えて混ぜ合わせ出来上がり。

Point

最後におからを入れるとふわっとした食感に仕上がります。

もやしのナムル (4人前)

●材料

- ・もやし……………1袋(200g)
- ・ピーマン……………小1個(細切り)
- ・赤ピーマン……………小1個(細切り)
- ・中華クラゲ……………100g

●作り方



①ピーマンともやしはラップをして電子レンジ600Wで2分30秒蒸す。



②①のラップを外し冷蔵庫で冷やした後、しっかりと水気を絞ったら中華クラゲと和えて出来上がり。

Point

お好みで、ごま油・しょう油少々を入れてもよいです。

★お料理自慢

大募集★

“お料理好き・得意な方”を自薦他薦問わず広く募集いたします!“わが家の簡単定番レシピ”なども大募集!企画審査課(87-4600)へ情報をお寄せください。



あふれる緑、大地と共に輝く未来
JA秋田やまもと

編集発行: JA秋田やまもと企画審査課 印刷: (株)全農ビジネスサポート秋田支店

〒018-2104 秋田県山本郡三種町鹿渡字町後270 TEL.0185-87-4600 FAX.0185-87-4200

【ホームページ】<http://ja-a-yamamoto.jp/> 【E-mail】kouhou@ja-yamamoto.jp